

【組合健診（総合健診コース・特定健診コース）で実施する検査項目】

① 総合健診コースの印の意味（○は実施項目）

② 特定健診コースの印の意味（○必須項目、■いずれかの項目の実施で可、□医師の判断に基づき選択的に実施する項目）

検査項目		総合健診コース	特定健診コース	特定健診項目に関する備考	
診察	質問票（服薬歴、喫煙歴等）	○	○	必須項目	
	計測	身長	○	○	必須項目
		体重	○	○	必須項目
		BMI	○	○	必須項目
		腹囲	○	■	省略基準あり（※）
	内臓脂肪面積		■	どちらか片方で良い。	
	視力	○			
	聴力	○			
	理学的所見（身体診察）	○	○	必須項目	
	血圧測定	○	○	必須項目	
脂質	中性脂肪	○	○	必須項目	
	HDL-コレステロール	○	○	必須項目	
	LDL-コレステロール	○	○	必須項目	
	AST（GOT）	○	○	必須項目	
肝機能	ALT（GPT）	○	○	必須項目	
	γ-GT（γ-GTP）	○	○	必須項目	
	代謝系	空腹時血糖	○	■	どちらかひとつを必須とする。両方も可。
HbA1c		○	■	組合健診では両方を実施。	
尿糖		○	○	必須項目	
尿酸		○		必要に応じて実施	
血液一般	ヘマトクリット値	○	□	医師の判断で選択	
	血色素測定（ヘモグロビン）	○	□	医師の判断で選択	
	赤血球数	○	□	医師の判断で選択	
	白血球数	○		医師の判断で選択	
尿・腎機能	尿蛋白	○	○	必須項目	
	潜血	○			
	血清クレアチニン	○		必要に応じて実施	
心機能	誘導心電図	○	□	医師の判断で選択	
眼底検査		○	□	医師の判断で選択	
結核	胸部X線	○			
肺がん	二重読影	○			
胃がん	胃部レントゲン	○			
大腸がん	便潜血反応	○			

※腹囲の測定は、厚生労働大臣が定める基準（BMIが20未満の者、もしくはBMIが22未満で自ら腹囲を測定し、その値を申告した者）に基づき、医師が必要でないとき、省略できる。